



Data

監督・脚本: ウォン・カーウアイ
出演: レスリー・チャン/マギー・チャン/カーリーナ・ラウ/トニー・レオン/アンディ・ラウ/ジャッキー・チュン

■■■ショートコメント■■■

◆私は2004年6月19日～7月30日までシネ・ヌーヴォで開催された「中国映画の全貌2004」で約40本中国映画を鑑賞したが、その中の1本がウォン・カーウアイ監督の本作。本作は、若き日のレスリー・チャン、マギー・チャン、カーリーナ・ラウ、トニー・レオン、アンディ・ラウ、ジャッキー・チュンの6名が出演した話題作だった。そして、私は『シネマルーム5 中国電影大観』で、「追悼 張國榮」と題して『樂園の瑕』(94年)(231頁参照)、『ブエノスアイレス』(97年)(234頁参照)、『追憶の上海』(98年)(238頁参照)と共に本作の評論を収録した。(227頁参照)

◆そんな本作が2018年の今、初公開から13年ぶりにデジタルリマスター版で復活。こりゃ必見!とばかりに映画館に。そして、「1960年4月16日3時1分前、君は僕といた。この1分を忘れない。君とは“1分の友達”だ。」とヨディ(レスリー・チャン)がスー(マギー・チャン)に語る“キザなセリフ”から始まる本作を、しっかり堪能。69歳になった今でもこの若手オールスターキャストによる瑞々しい青春群集劇(?)を楽しめたことにビックリするとともに、自分の感性がボケていないことにも感謝。

2018 (平成30) 年3月26日記